

平成31年4月吉日

ソフトテニス部顧問様

岡山県中体連ソフトテニス部
理事長 坪井昭人

平成31年度からの変更・お知らせについて

今年度の全中から大会規定が、大きく変更になります。それにともない、岡山県でも全中の規定に合わせ、県総体・県秋季大会を行います。

1、ウェアについては、以下のように変更する。

- ① 色は問わない。柄については、現状通りで、華美でないものとする。
※ラメ等が入っているウェアは、華美となる。
- ② アンダーウェア、スパッツについては、熱中症対策として着用を認める。
※色は医療器具(サポーター)に準じて、白・黒・ベージュにする。
(ベージュのアンダーは発売していないため白・黒で着用する。)

2、ゼッケンの安全ピンを可とする

- ※安全ピンは銀一色のもののみ可となる
- ※メーカー名の有無にかかわらず、プラスチック素材のゼッケン止めは禁止のまま

3、「ダンロップ大会球導入について、各都道府県・メーカーへの周知」

- ① ダンロップは平成31年度京都全中から3年間の移行導入とする。
- ② ダンロップの正式導入の可否は令和3年度栃木全中で決定する。
- ③ 平成31年度京都全中は男女団体がダンロップ、男子個人がケンコー、女子個人がアカエムとなる。
- ④ 各ブロック大会は全中に準ずる義務はない。

※他のブロックが使用することにより、中国ブロックでも全中に準じてダンロップのボールを使用する。

※岡山県の平成31年度の県総体・県秋季大会では、ダンロップのボールは使用しない。令和2年度については、検討中。

4、県総体の大会一部負担金を1人600円から、800円へ値上げする。

(すべての専門部で値上げ。県秋季大会は変更なし)